

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2003年6月24日

2003年6月22日現在：

6月22日に終わる週は気温の変化の激しい週となった。週の初めに各地で最高気温が90度後半を記録したものの、その後気温は急激に下がった。平均気温は平年を3~5度下回った。降雨は少なく乾燥した1週間であった。土壌水分は前週より減少した。この週の州平均農作業日数は6.6日（前週：6.8日）であった。昨年9月1日より6月22日まで（今シーズン）の降水量は、主たる小麦産地で凡そ平年の70~87%である。

Adams 郡の小麦は平年以上の単位収量を上げるには、もう一度纏まった降雨が必要と報じられた。Asotin/Gafield 郡そして Spokane 郡の小麦を初め各郡の冬小麦が降雨を必要としているが、高温に成らなかったことが小麦にとって助けと成った。Whitman 郡でも土壌の浅い圃場の冬小麦並びに春小麦に水分不足の兆候が出だしたが、週後半に気温が下がった事が乾燥圃場の小麦に取り救いとなった。

全州の冬小麦の98%が出穂した（昨年同期：91%、5年平均：96%）。作柄は前週の状態を保った。

春小麦の60%が出穂した（昨年：52%、5年平均：67%）。春小麦の作柄は前週より多少落ちた。今が特に降雨を必要とする時期である。

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	4	34	61	1
Subsoil (%)	1	24	75	0
Irrigation Water (%)	0	0	100	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2003 Spring wheat Headed (%)	60	33	52	67
2003 Winter wheat Headed (%)	98	85	91	96

小麦作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat					
Dry Land (%)	3	9	26	43	19
Irrigation (%)	0	0	3	87	10
Spring wheat					
Dry Land (%)	2	10	47	28	13
Irrigation (%)	0	0	5	95	0

Source: Washington Agricultural Statistics Service

次ページに続く。

6月1日付け農務省発表の冬小麦生産量予想：

	Area Harvested 1000 Acres		Yield Bushels/Acre			Production 1000 Bushels	
	2002	2003	2002	2003		2002	2003
				May 1	June 1		
Washington	1,750	1,800	59.0	62.0	62.0	103,250	111,600

当該作柄レポートへのご質問、ご意見は下記宛てにお願いします。

小川正晃 : E-mail ogawa.max@omicnet.com